

第76回 税理士試験

〔簿記論〕

解答速報

第 7 6 回 税 理 士 試 験 簿 記 論

Z—76—A〔第一問〕 解答

①	1	い	②	1	811
③	1	11	④	1	え
⑤	1	88	⑥	1	444
⑦	1	い	⑧	1	150
⑨	1	2, 197	⑩	1	く
⑪	1	247, 120	⑫	1	420
⑬	1	2, 611	⑭	1	お
⑮	1	735	⑯	1	こ
⑰	1	62, 305	⑱	1	1, 300
⑲	1	293, 805	⑳	1	さ
㉑	1	19, 246	㉒	1	219, 419
㉓	1	あ	㉔	1	く
㉕	1	17, 145			

Zー76ーA〔第二問〕 解答

問 1

(1)		2	3, 000, 000 円
(2)		2	1, 170, 000 円
(3)		1	12 年
(4)		1	178, 500 円
(5)		1	★ 34, 000 円
(6)		2	632, 000 円
(7)		1	185, 400, 000 円
(8)		2	256, 000, 000 円
(9)		2	170, 000 円
(10)	200%定率法	2	131, 625 円
	級 数 法	2	130, 500 円

★ 別解 60, 000

問 2

(1)	①	1	180, 000 千円
	②	1	125, 000 千円
	③	2	0 千円
(2)		1	正) 613, 600 ← 誤) 621, 600 千円
(3)		1	正) 483, 900 ← 誤) 475, 900 千円
(4)		1	308, 599 千円

Z—76—A〔第三問〕 解答

(単位：円)

①	海外売掛金	1	16,800,000
②	繰越商品	1	316,500,000
③	為替予約資産	1	780,000
④	土地	1	52,825,000
⑤	投資有価証券	2	89,390,000
⑥	子会社株式	1	35,000,000
⑦	その他有価証券 評価差額金	1	280,000
⑧	長期前受収益	2	4,250,000
⑨	繰延ヘッジ損益	2	126,000
⑩	仕入	1	1,838,517,473
⑪	役員報酬及び 給料手当	1	410,000,000
⑫	従業員賞与	1	117,800,000
⑬	賞与引当金繰入額	2	92,500,000
⑭	法定福利費	1	93,045,000
⑮	貸倒引当金繰入額	1	2,379,000
⑯	支払家賃	1	8,820,000
⑰	その他の営業費	1	201,220,000
⑱	減価償却費 (建物)	2	3,600,000
⑲	減価償却費 (備品)	2	648,000
⑳	減価償却費 (リース資産)	1	3,937,500

㉑	支払利息 (借入金)	2	10,660,000
㉒	支払利息 (リース債務)	2	1,410,750
㉓	為替差損益	1	1,000,000
㉔	減損損失	2	30,125,000
㉕	投資有価証券評価損	2	57,200,000
㉖	法人税等	2	63,557,183
㉗	国内売上	1	3,000,000,000
㉘	海外売上	1	33,400,000
㉙	商品評価損	1	200,000
㉚	受取利息	1	4,182,723
㉛	受取配当金	2	2,800,000
㉜	有価証券利息	1	2,280,000
㉝	法人税等調整額	1	12,557,183
㉞	人件費支出	1	697,320,000
㉟	その他の営業支出	1	240,069,000
㊱	営業活動による キャッシュ・フロー	1	166,570,000
㊲	その他有価証券 評価差額金	1	31,640,000
㊳	その他有価証券 評価差額金	1	40,040,000

●合否のポイント

今回の第76回本試験は、【第一問】で本支店会計における在外支店が、【第二問】で固定資産とのれんの減損が、【第三問】で推定要素が絡んだ総合問題が出題された。ボリューム及び難易度としては、例年に比べ、問題ページが少なく、余白スペースが多かったことから、ボリュームは少ないといえる。また、難易度としては、【第一問】は、本店及び支店のもうけ、照合勘定関係、為替差損益、【第二問】は総合償却、のれんを各資産グループの期末帳簿価額に基づいて配分する方法、【第三問】はキャッシュ・フロー計算書、リサイクリング（組替調整）などの箇所が非常に難しく苦慮する内容であったが、取捨選択の判断としては、むしろやりやすかったのではないと思われる。

以上の内容から、例年と同様に取捨選択・解答手順の判断、そして難易度の平易な箇所での確実性が重要になってくる問題であった。

●合格ライン

〔第一問〕

本問は、在外支店が絡む本支店会計の問題である。一見、ボリュームが少ないように見えるが、見た目ほど少ない内容ではなかった。また、特徴点として、差額計算を必要とすること、在外支店の解答要求について「ドル」のまま記載することなどが挙げられる。合否を分けるポイントとしては、本店の「社債」が挙げられる。事業年度が1/1～12/31という点に注意は必要であるが、解答要求の多さや難易度を考慮しても、正確に解答したい箇所といえる。これらを考慮し、合格ラインは13箇所～16箇所程度正解し、13点～16点になると予想される。

〔第二問〕

本問は、問1で有形固定資産、問2でのれんの減損が出題された。問1の「総合償却」、問2の「のれんを各資産グループの期末帳簿価額に基づいて配分する方法」の箇所については解答が難しいものであると考えられる。これ以外の箇所については、問題のボリュームが少ないことから、精度を高く解答が出来たかどうか合否を分けるポイントになるとと思われる。これらを考慮し、合格ラインは配点箇所として8箇所～10箇所程度正解し、15点～18点になると予想される。

〔第三問〕

本問は、昨年に続き推定要素が絡んだ総合問題であるが、キャッシュ・フロー計算書やリサイクリング（組替調整）も同時に出題されたことで、かなり動揺する内容であったと思われる。しかし、損益勘定までの①～③の箇所については、解答方法が複数存在している箇所があること、仕訳の書き出しで対応できる箇所があるなどを考慮すると、全体的には解きやすい問題であったと思われる。ただ、やはり資料後半の部分であるキャッシュ・フロー計算書やリサイクリング（組替調整）については、精度高く解答していくことは難しいであろう。

よって、資料後半部分は加点要素と考え、損益勘定までの①～③を中心に正解を積み上げていくことが合否を分けるポイントになるとと思われる。

これらを考慮し、合格ラインは17箇所～21箇所程度正解し、26点～31点程度になるとと思われる。

予想配点による採点では、ボーダーラインは54点、65点で合格確実と思われる。

●税理士試験後の受験プランニング

TAC 配点での得点	答練等での成績	次年度のコース選択案
54 点 以上	－	次の科目に進みましょう。
48 点 ～53 点	－	次の科目に進むことをおすすめします。なお、不安な方は「年内上級講義＋上級コース」で実践力を養成してください。
40 点 ～47 点	平均点 以上	「年内上級講義＋上級コース」で実践力を養成してください。なお、学習時間を確保できる方は次の科目も受講しましょう。
	平均点 未 満	「基礎マスター＋上級コース」で基本項目の再確認を行いましょう。
39 点 以下	－	「基礎マスター＋上級コース」で基本項目の再確認を行いましょう。

各コースの詳細はこちらからご確認ください。⇒





夏の税理士オンライン特別セミナー

～簿記・財表・法人・所得・相続・消費～ 科目別攻略 Zoom セミナー

要予約

※各セミナー
先着 400 名まで

Zoomでライブ配信！



ご予約はこちら

税理士試験は科目ごとに出题傾向が大きく異なるため、TACでは科目別に「合格戦略」を立てて教材・カリキュラムを制作し、講義を展開しています。当Zoomセミナーでは、簿記・財表・法人・所得・相続・消費の6科目について、各科目の学習内容、試験傾向、学習上のポイント等を担当講師が解説するとともに、8月・9月に開講する各コースについてご案内します。また、セミナー終了後には、ZoomのQ&A機能を使用した質疑応答も行います。当セミナーで疑問や不安を解消して、スムーズに学習をスタートさせましょう！

セミナー内容

- 科目の特徴(学習内容・試験傾向・学習上のポイント)
- 8月・9月入学コースの紹介
- 質疑応答

こんな方に オススメ

- はじめて該当科目を学習される方
- 科目選択や受講するコースをお悩みの方
- 該当科目の学習にあたって疑問や不安をお持ちの方

●開催日時及び担当講師

簿記論	財務諸表論	法人税法
8/18 (火) 19:30 ~ 20:30	8/20 (木) 19:30 ~ 20:30	8/21 (金) 19:30 ~ 20:30
		
河井 翔太 講師	渡辺 俊宏 講師	松田 好孝 講師
所得税法	相続税法	消費税法
8/24 (月) 19:30 ~ 20:30	8/23 (日) 10:00 ~ 11:00	8/17 (月) 19:30 ~ 20:30
		
内山 隆一 講師	阿部 史生 講師	二宮 良之 講師

※質疑応答の状況によっては、セミナー時間を30分程度延長する場合があります。

～酒税・固定・事業・住民・国徴～ ミニ税法徹底比較！

TAC 税理士講座
ホームページで配信！

ご視聴はこちら



ミニ税法(酒税法・固定資産税・事業税・住民税・国税徴収法)は、試験科目の中でも比較的学習ボリュームが少ない科目です。当セミナーでは、各科目の学習内容や試験傾向、学習上のポイントを解説し、徹底比較します。科目選択で迷われている方は必見です！

セミナー内容

- ミニ税法5科目のオススメポイント
- 科目選択の判断方法

こんな方に オススメ

- 9月からミニ税法の学習を検討されている方
- 科目選択で迷われている方

セミナー担当講師

TAC 税理士講座
固定資産税

松葉 貴 講師

配信予定: 8/7(金)～



どこよりも早い分析！ この夏の就職市場を知る！

要予約

※先着 400 名まで

Zoomでライブ配信！



ご予約はこちら

税理士試験が終わった今が、会計業界就活最前線です！「この夏の就活はどのような状況なのか？」「短期間でできる効果的な選考対策は？」などについて、夏の就職説明会の最新データから分析していきます。他業界に比べて変化の激しい会計業界。最新の情報収集が就職活動の勝負を決めます。今まさに就職活動中の方も、これからという方も、ぜひご覧いただきたい内容です！

セミナー内容

- 2026年の夏の就職説明会の傾向分析
- 短時間でできる効果的な選考対策
- 質疑応答

こんな方に オススメ

- 最新の会計業界の情報を知りたい方
- これから就職活動を行う際のポイントを知りたい方

セミナー担当

TAC プロフェッションバンク
人材コンサルタント

加藤 貴之

開催日時:

8/25(火) 19:30～20:30



本試験の振り返りが 次のスタートに生きる!

■本試験後の
「受験プランニング」



■令和8年度(第76回)税理士試験
「解答解説会動画」



※要申込※



8/10(月)
12:00より
公開予定

\\ さらに //

令和8年度(第76回)税理士試験
受験番号をご報告いただいた方に
下記の特典をプレゼント!

■抽選で500名に!
「選べるe-GIFT 5,000円」

※当選した方には10月下旬にご案内をお送りします。

■令和8年度(第76回)税理士試験
「解答への道」

本試験問題の設問ごとの詳しい解説をご確認ください。

受験番号の
報告はこちら



9/30(水)締切

■令和8年度(第76回)税理士試験
「本試験分析会動画」
(簿記・財表・法人・所得・相続・消費)

本試験の出題傾向や難易度を分析し、受講生の出来具合を調査した上で合格ライン等について各科目の担当講師が詳しくお伝えします。

8/14(金)
より
公開予定

特典は受験番号報告時にご登録いただいたメールアドレスにお送りします。